

記入例

この計画の②(3)アの農用地とイの農業生産施設について、阿賀野市以外の市町村も所在地として記載した場合は、申請先が県または国になります。該当する場合は市にお知らせください。

農業経営改善計画認定申請書

令和 6年 1月 1日

○ 阿賀野市長 殿	住所	新潟県阿賀野市 岡山町10番15号		連絡先 (TEL)	62-1234
新潟県知事 殿	フリガナ	アガノ タロウ	フリガナ		
北陸農政局長 殿	個人・法人名	阿賀野 太郎	押印 不要	代表者氏名 (法人のみ)	
農林水産大臣 殿	生年月日・ 法人設立年月日	大正 昭和 平成 令和 45年 1月 1日		法人番号	

農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）第12条第1項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

① 農業経営体の営農活動の現状及び目標 (□項目の該当にレ)		農業経営改善計画															
(1) 営農類型		5年後を記入															
現 状		目 標 (令和11年)															
<input checked="" type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> その他の作物 () <input checked="" type="checkbox"/> 酪 農 <input type="checkbox"/> 肉用牛 <input type="checkbox"/> 養 豚 <input type="checkbox"/> 養 鶏 <input type="checkbox"/> 養 蚕 <input type="checkbox"/> その他の畜産 ()		<input checked="" type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> その他の作物 () <input checked="" type="checkbox"/> 酪 農 <input type="checkbox"/> 肉用牛 <input type="checkbox"/> 養 豚 <input type="checkbox"/> 養 鶏 <input type="checkbox"/> 養 蚕 <input type="checkbox"/> その他の畜産 ()															
<input checked="" type="checkbox"/> 複合経営		<input checked="" type="checkbox"/> 複合経営															
<p>※ 所得 = 収入(売上) - 経費</p> <table border="1"> <tr> <td>年間所得</td> <td>250 万円</td> <td>400 万円</td> <td>年間労働時間</td> <td>1,600 時間</td> <td>2,000 時間</td> <td rowspan="2">主たる従事者の人数</td> <td rowspan="2">1 人</td> </tr> <tr> <td>主たる従事者1人 当たりの年間所得</td> <td>250 万円</td> <td>400 万円</td> <td>主たる従事者1人 当たりの年間労働時間</td> <td>1,600 時間</td> <td>2,000 時間</td> </tr> </table>				年間所得	250 万円	400 万円	年間労働時間	1,600 時間	2,000 時間	主たる従事者の人数	1 人	主たる従事者1人 当たりの年間所得	250 万円	400 万円	主たる従事者1人 当たりの年間労働時間	1,600 時間	2,000 時間
年間所得	250 万円	400 万円	年間労働時間	1,600 時間	2,000 時間	主たる従事者の人数	1 人										
主たる従事者1人 当たりの年間所得	250 万円	400 万円	主たる従事者1人 当たりの年間労働時間	1,600 時間	2,000 時間												
<p>市の基本構想における安定的な農業経営の数値目標として、主たる農業従事者1人当たりの年間農業所得を400万円程度、年間労働時間を1人当たり1,800~2,000時間程度としています。</p>																	
② 農業経営の規模拡大に関する現状及び目標		阿賀野市における主要な農業経営の指標を参考 例1: 水稲単作の目標は、概ね700(a)とする 例2: 水稲+野菜の目標は、概ね500(a)とする															
(1) 生産		(2) 農畜産物の加工・販売その他の 関連・附帯事業 (売上げ)															
作業受託面積は含めない																	
作目・部門名 (耕 種)	現 状	目 標 (令和11年)	現 状	目 標 (令和11年)	事 業 内 容	現 状	目 標 (令和 年)										
	作付面積 (a)	生産量	作付面積 (a)	生産量		万円	万円										
稲作	200	10,000kg	700	35,000kg		万円	万円										
路地野菜	30		50			万円	万円										
(合計)	230		750			万円	万円										

(3) 農用地及び農業生産施設

ア 農用地					イ 農業生産施設								
区分	所在地		地目	現 状 (a)	目標 (令和11年) (a)	種 別	所在地		規 模				
	都道府県名	市町村名					現 状		目標 (令和11年)				
							棟/台	m ² /a	棟/台	m ² /a			
所有地	新潟県	阿賀野市	田	100	100	作業所	新潟県	阿賀野市	1	100	1	100	
	新潟県	阿賀野市	畑	30	30	農器具格納庫	新潟県	阿賀野市			1	100	
借入地	新潟県	阿賀野市	田	100	600		新潟県						
	新潟県	阿賀野市	畑		20		新潟県						
その他	農用地の利用条件の改善、品種構成、作付体制、飼養管理方法等、生産方式の合理化について記載										簿記記帳、経営形態の近代化等について記載		
経営面積合計				230	750	経営面積合計							

③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置	④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置
<p><現状></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほ場が小区画のため、作業に時間が掛かる。 ・ほ場が点在している。 <p><目標・措置></p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模拡大に対応するため、作業の省力化を図る。 ・圃場の集約化を図る。 ・新しい技術の導入やほ場の幹旋を受け作業の効率化を図る。 	<p><現状></p> <ul style="list-style-type: none"> ・簿記記帳をしていない。 ・経営状況が把握できていない。 ・白色申告 <p><目標・措置></p> <ul style="list-style-type: none"> ・複式簿記による経営管理。 ・経営と家計を分離。 ・青色申告決

⑤ 農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置	⑥ その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置
<p><現状></p> <ul style="list-style-type: none"> ・決まった休日を設けていない。 ・農繁期は休めない。 ・役割分担が不明確。 <p><目標・措置></p> <ul style="list-style-type: none"> ・休日制の導入。 ・臨時(パート)雇用を増やし、労働負担の軽減を図る。 ・労働従事者で役割分担を明確にし、労働条件の緩和を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の担い手として農地を借り受け、規模拡大を図る。 ・機械や施設の導入に際し、補助事業や制度資金等を活用する。 ・認定制度を利用し、農業委員会より農地の幹旋を受ける。 ※農業近代化資金等の制度資金の融資を受けることを予定する場合には予定年度、予定資金、予定資金額等を記載する。

休日制の導入、雇用の活用による労働負担の軽減、経営内役割分担等について記載

(参考) 経営の

(1) 構成員・役員										(2) 雇 用 者					
氏 名 (法人経営にあっては 役員の氏名)	年 齢	性 別	代表者との 続柄(法人経 営にあって は役職)	現 状			見通し (令和11年)			常時雇 (年間)	実 人 数	現 状	人	見通し	人
				担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間						
阿賀野 太郎	51	男	(代表者)	作業全般	○	1600	作業全般	○	2000						
阿賀野 花子	50	女	妻	基幹作業		400	基幹作業		500			1	人	見通し	2
												10	人	見通し	15

(別紙) 生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農業用機械等の名称	数量
田植機 (4条)	1 台
コンバイン (3条刈) ※機械共同利用組織、〇〇ライスセンターで取得し、共同利用	1 台
機械の共同利用組織に参画していて、その組織で取得するなどの場合はその旨記載する	5年(見通し)以内に取得(更新)の予定がない場合でも、「取得予定なし」などと記載する。

※面積の拡大計画と比較して、現状の機械等に対応できるかを確認し、記入ください。

備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

(②「(3) 農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。)